

企画県土警察常任委員会資料

(平成22年5月21日)

[件名]

- 子どもと女性の安全対策系の活動状況（発足初年度）について …… 1
(生活安全部生活安全企画課)
- 鳥取市内摩尼川における電器商被害にかかる強盗殺人等事件捜査本部の
解散について …… 2
(刑事部捜査第一課)
- 運転免許証の自主返納状況について …… 3
(交通部運転免許課)
- 危機管理コアメンバー会合等について …… 4
(警備部警備第一課)

警 察 本 部

子どもと女性の安全対策系の活動状況（発足初年度）について

平成 22 年 5 月 21 日
警 察 本 部
(生活安全部生活安全企画課)

1 検挙・警告状況（H21.4月～H22.3月）

検 挙 状 況	
公然わいせつ 4件	住居侵入 1件
迷惑防止条例 3件	育成条例 1件
強制わいせつ 1件	軽犯罪法 1件
暴 行 1件	脅 迫 1件
合計 13件	

(検挙人員13人)

警 告 状 況	
卑猥な言動 7件	容姿写真撮影 5件
つきまとい 6件	暴 行 1件
声 かけ 6件	
合計 25件	

(警告人員21人)

2 主な検挙・警告事案

検 挙

昨年1月から同年12月にかけて発生した米子市内における、女子高校生に対する公然わいせつ事案（逮捕）

昨年12月から本年1月にかけて発生した鳥取市内における、女子高校生に追随したり女子小学生、成人女性に対する痴漢事案（検挙及び警告）

警 告

昨年6月から同年11月にかけて発生した鳥取市内における、女子大学生に対するつきまとい事案（警告）

昨年10月から同年11月にかけて発生した米子市内における、女子中学生に対する写真撮影事案（警告）

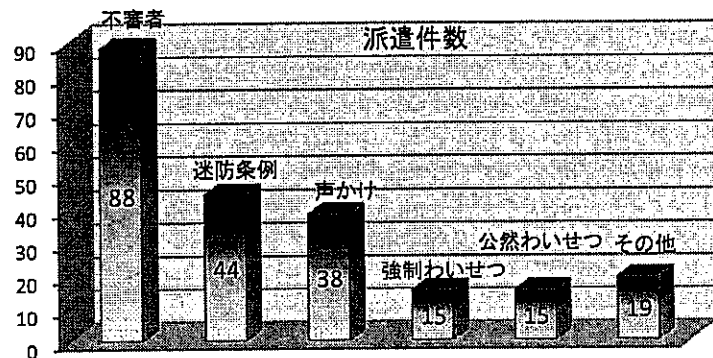
3 性犯罪等の件数及び「対策係」の活動状況（219事件・事案）

区分	性犯罪等 認知件数
H20.4～H21.3	37

H21.4～H22.3	31
-------------	-----------

増減	-6
----	-----------

※性犯罪等：強姦、強制わいせつ、公然わいせつ



※その他：行楽地における警戒活動等

4 今後の子どもと女性の安全対策

- (1) 不動産業者と連携した防犯対策の推進
- (2) 大学等における防犯講習の継続
- (3) 関係部門間の情報共有と分析

鳥取市内摩尼川における電器商被害にかかる強盗殺人等事件捜査本部の解散について

平成22年5月21日
警 察 本 部
(刑事部捜査第一課)

1 捜査本部設置の日

平成22年1月28日(木)

2 捜査本部解散の日

平成22年5月10日(月)

3 延べ捜査日数

386日間

※ 捜査本部設置前～283日

4 延べ捜査員

約11,000人

※ 捜査本部設置前～5,800人

5 事件送致等

(1) 立件事件

- 強盗殺人事件 2件
- 詐欺事件 10件(内8件は、共犯事件)
 - 被害現金 1,272万5,400円
 - 被害物品 軽自動車等46点
(販売価格合計1,115万2,080円)
- 住居侵入・窃盗事件 1件(共犯事件)
 - 被害現金 約35万円
 - 被害物品 商品券等17点
(時価合計2万6,000円)

(2) 被疑者

- 住居 鳥取市福部町湯山56番地9
無職 上田 美由紀
昭和48年12月21日生(36歳)
- 住居 鳥取市福部町湯山56番地9
無職 安東 儀導
昭和38年10月24日生(46歳)

運転免許証の自主返納状況について

平成22年5月21日
警察本部
(交通部運転免許課)

1 運転免許証の自主返納制度（申請による運転免許の取消し）

運転免許証の保有者が、身体機能の低下等を理由として自主的に公安委員会に対して運転免許の取消しを申請し、取消しを受ける制度

2 本県の自主返納状況

過去3年及び本年4月末の状況

- 自主返納総数398人、年平均115人
- 年齢別は、75歳以上が57%と最も多く、65歳以上の高齢運転者が91%
- 男女別は、男性71%、女性29%

年	区分	返納 人数	年齢別				男女別	
			55歳未満	55～64歳	65～74歳	75歳以上	男	女
平成22年4月		52	1	5	17	29	36	16
平成21年		119	3	3	45	68	83	36
平成20年		119	5	3	30	81	95	24
平成19年		108	5	11	43	49	68	40
計		398	14	22	135	227	282	116

3 自主返納の理由

過去3年及び本年4月末は、身体機能の低下47%、運転の必要がない41%（人数）

年	区分	身体機能の低下	運転の必要がない	家族等の勧め	その他
平成22年4月		28	18	5	1
平成21年		55	50	10	4
平成20年		57	43	15	4
平成19年		49	51	6	2
計		189	162	36	11

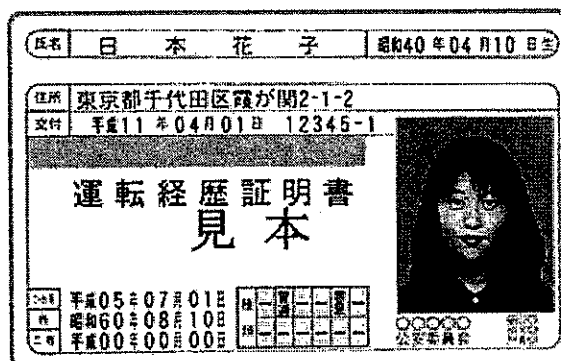
4 自主返納者に対する支援措置

鳥取市では、平成22年1月から自主返納者及び65歳以上の高齢者を対象として、バス回数券3,000円以上購入時に額面の3割を援助する制度を導入

5 運転経歴証明書

自主返納者は、返納前5年間の運転経歴を証明する「運転経歴証明書」の交付を申請することができる。

現行の証明書は、身分証明書としての機能が6か月以内とされていること等から、警察庁では、有効期間10年、再交付や住所等の記載事項変更を可能とする政令の改正を進めている。



6 今後の対応

高齢運転者対策の一環として、本制度の県民への周知を図る。

危機管理コアメンバー会合等について

平成22年 5月21日
警 察 本 部
(警備部警備第一課)

1 設置の経緯

平成16年1月、国境を越える脅威への対応として、内閣官房に「空港、港湾水際危機管理チーム」が設置され、空港・港湾の危機管理を担当する関係行政機関が行う各種対策に必要な調整を図ることとされた。

鳥取県内では国際空港・港湾である米子空港と境港にそれぞれ「空港・港湾危機管理コアメンバー」が設置され、各コアメンバーは継続的に会合、訓練等を行い、関係行政機関との連携、情報の共有化を図り、水際危機管理対策を推進中

2 APEC問題と水際対策

本年6月の札幌市内での「APEC貿易担当大臣会合」を皮切りに、11月には横浜市内で首脳会議が開催されること、各国でテロが続発している中、国際テロを防圧するため、警察、海保、税関及び入管等の機関による出入国審査、輸出入貨物検査等の水際対策の一層の強化が必要

3 活動状況等

	美保空港危機管理コアメンバー	境港港湾危機管理コアメンバー
危機管理担当官	鳥取県警察本部警備部警備第二課長	海上保安部長
危機管理副担当官	神戸税関境税関支署長	鳥取県警察本部警備部警備第一課長
コアメンバー	鳥取県警察本部 鳥取県境港警察署 境海上保安部 神戸税関境税関支署 広島入国管理局境港出張所 航空自衛隊美保基地 大阪航空局美保空港事務所 海上保安本部美保航空基地	鳥取県警察本部 鳥取県境港警察署 島根県警察本部 島根県松江警察署 境海上保安部 神戸税関境税関支署 広島入国管理局境港出張所 中国地方整備局境港湾・空港整備事務所 中国運輸局鳥取運輸支局 中国運輸局島根運輸支局 境港管理組合
	参加機関(8機関)	参加機関(11機関)
活動状況	空港は4月22日、境港は4月26日にそれぞれ22年度のコアメンバー会合を開催し、APEC開催に伴う水際対策の強化をしている。 ① コアメンバー緊急連絡網の整備 人事異動に伴う担当者等の変更について、緊急連絡網を確認整備 ② 訓練予定 美保空港危機管理コアメンバー、境港港湾危機管理コアメンバーとも、本年の訓練はAPEC首脳会議前に実施。米子空港では夜間のハイジャック制圧訓練、境港ではテロリストの乗船・潜入を想定した訓練を実施予定	